

白山ふるさと文学賞

第十四回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【島清部門】

小学生3・4年 詩の部 優秀賞

「ぼくのたからもの」

旭丘小学校三年

橋本はしもと

大知だいち

ぼくのたからもの それは友だち
ぼくがわらうと友だちもにつこり
友だちがいると心がはずむ
いつしょに遊ぶとあつという間に時間がたつ
さようならするのはさみしいな
ずっといつしょにいたい
ぼくの大切なたからもの

ぼくのたからもの それは家ぞく
やさしくしてくれてありがとう
家ぞくにほめられると心がポカポカになる
ぼくの安心できる場所
ぼくの大切なたからもの

ぼくのたからもの それは平和
せんそがなくなればいいな
みんながみんなを大事にできたらいいな
大切な大切なのち
ぼくの大切なたからもの

ぼくのたからもの それはぼく
ぼくのいのちはこのよに一つだけ
だれもぼくになれない
お母さんががんばつて生んでくれたたつた一つのいのち
お母さんのようにとつてもやさしい思いやりがある人に
なりたいな
生まれてきてよかつた
ぼくの大切なたからもの

